

学校の教育目標 自ら学びに向かい、多様な学びの中で、自己を成長させる生徒の育成

■第3学年 学年通信:最高の「一“笑”懸命」■

- ▶仲間づくり:個性を輝かせ、思いやりがあふれる最高の仲間をつくろう!
- ▶学習:学習や行事に本気で取り組み、最高の未来をつかもう!
- ▶生活:最高の3年生に成長し、コミュニケーション力をUPしよう!

9/14(月)は...

- ・セプテンバー
- ・バレンタイン
- ・コスモスの日
- ・グリーンデー

教科の先生から

③目指せ!!



社会

▶テレビ・パソコンの横に地図帳を

テレビのクイズ番組やグルメ番組などで
「今、〇〇〇にきています」というのを、よく言っています。

- そこで、①「地図帳」などで、〇〇〇の位置を見る
②「地図帳」のうしろのページにある統計表で、
人口や産物、県庁所在地や首都など、いろいろな情報を得る
③街や人々の様子などをテレビ等で観る

の三つを合わせて、教科書を見直してみると、立体的に読むことができるはずです。

テレビやネットの情報と、教科書が結びついて、とてもいいですよ。

これを、おすすめします。

社会科 池田友則

二期が始まって、早いもので二週間が過ぎました。

夏休み中は、あんなに毎日晴れて暑かったのに、二期が始まったとたん曇りや雨の日が増え、涼しいと感じる日が増えました。

秋が目の前までやってきているのだなあと感じる毎日です。

みなさんは二期が始まってから、何か意識的に心がけていることはありますか？

私は、二期が始まってから意識的に早寝早起きを心がけています。

今までは子どもを寝かせてから、家事や次の日の準備をしたりしていて、寝るのは0時前になったりしていました。疲れもとれず、朝の支度に余裕がなくなってしまい、ストレスを感じることも増えました。

そこで、思い切って、子どもと一緒に寝ることを目指して、家事をするようにしました。帰宅後はとても忙しいです。でも、やろうと思えばできました。

今まで、無駄にした時間がたくさんあったことに気づきました。当然、早く寝ると朝早く起きることも辛くありませんし、10分でも時間に余裕があると心の余裕は何倍も増えるように感じました。

自分の習慣を意識的に変えるために、私は「子どもと同じ時間に寝る」という目標を設定しました。目標があると、それを達成するために少しやる気が出ます。寝るまでのタスクが早く片付くと、好きなことに時間を使うこともできます。

ちょっと得した気分になります。習慣を変えるのは、少し大変なこともあります。新たな発見があって楽しいです。

皆さんも、ちょっと気分転換したいときには
自分の習慣を見直してみてもいいでしょうか？



●Tweet●



辻 明歩



新しい習慣を始めるときは、
すでに走っている習慣に乗っかれないか
を考える